

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 12 月 28 日 (2017.12.28)

【公表番号】特表 2017-511825 (P2017-511825A)

【公表日】平成 29 年 4 月 27 日 (2017.4.27)

【年通号数】公開・登録公報 2017-017

【出願番号】特願 2016-553518 (P2016-553518)

【国際特許分類】

C 0 9 D 175/04 (2006.01)

B 0 5 D 1/36 (2006.01)

B 0 5 D 7/24 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 175/04

B 0 5 D 1/36 Z

B 0 5 D 7/24 3 0 2 T

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 11 月 20 日 (2017.11.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

1 種又は複数種の前記化合物 (b) が、

(1) 一般構造式 (I)

【化 1】



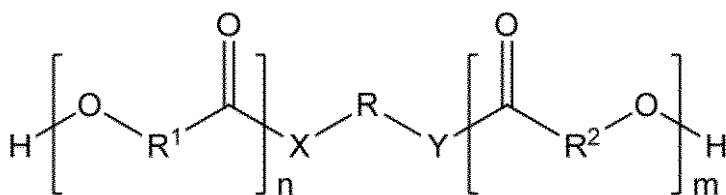
(I)

(式中、R は、C₃ ~ C₆ アルキレンラジカルであり、n は、ポリエーテルジオール (b 1) が、120 ~ 6000 g/mol の数平均分子量を有するように、それに対応して選択される。)

で表わされる少なくとも 1 種のポリエーテルジオール (b 1)、及び / 又は

(2) 一般構造式 (II)

【化 2】



(II)

(式中、R³ は、2 ~ 10 個の炭素原子を含む二価の有機ラジカルであり、R¹ 及び R² は、互いに独立して、2 ~ 10 個の炭素原子を有する、直鎖状、又は分岐状アルキレンラジカルであり、

X 及び Y は、互いに独立して、O、S、又は NR⁴ であり、R⁴ は、水素、又は 1 ~ 6

個の炭素原子を有するアルキルラジカルであり、並びに

m及びnは、前記ポリエステルジオール(b2)が、450～2200g/molの数平均分子量を有するように、それに対応して選択される。)

で表わされる少なくとも1種のポリエステルジオール(b2)、及び/又は

(3)少なくとも1種の二量体ジオール(b3)

からなる群から選択されることを特徴とする請求項1に記載のコーティング材料組成物。